

令和元年度
事業報告書

社会福祉法人豊川市社会福祉協議会

第1 事業実施概要

令和元年度は、平成が終わり、新たな時代が幕を開けた節目の年となりました。行政や福祉関係団体等と緊密な連携を図り、「第3次地域福祉計画」の基本理念である「ふれあい 支えあい 元気なまち とよかわ」の実現に向けて、様々な取組みを進めてまいりました。

1 地域包括支援センターの体制強化

地域に暮らす住民がお互いに助け合い、支え合って暮らし続けていくことができる地域包括ケアシステムの構築に向けた取組みを推進するため地域包括支援センターの職員を増員するとともに、地域包括支援監を配置し体制強化を図りました。

また、在宅医療と介護の連携の強化、認知症施策の推進、困難事例から課題を抽出する地域ケア会議を開催し、高齢者サービス等の拠点としての重要な役割を果たしました。

2 第3次地域福祉計画の推進

行政とともに策定した第3次地域福祉計画の2年目となり、基本方針に基づき、地域住民、民生委員児童委員、福祉委員、ボランティア、福祉関係団体等と連携を図りながら、地域の実情を把握し、計画を推進しました。

また、計画に沿って本会事業が展開できているか再確認し、計画に掲げられた施策を具現化できるように企画・検討・実施しました。

3 内部管理体制の整備及び強化

社会福祉法人制度改革への対応として、理事会・評議員会等の円滑な運営とガバナンス及び財務規律の強化、透明性の確保のため、内部管理体制の整備・強化を図りました。

4 地域福祉活動団体との協働で行う地域型通所サービス事業の実施

地域福祉活動推進委員会及びボランティアを始めとする地域活動団体等と協働で東三河広域連合から委託を受け豊川市が実施する地域型通所サービス事業を実施し、地域における高齢者の健康づくりや居場所づくりを推進しました。

第2 事業の実施状況

◆ 社会福祉事業区分

1 法人運営事業

(1) 法人運営事業

① 理事会・評議員会等の開催

次のとおり理事会・評議員会等を開催しました。

第1回理事会 令和元年6月6日 豊川市社会福祉会館

議事

議案第1号 平成30年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事業報告の承認について

議案第2号 平成30年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計決算の承認について

議案第3号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会役員等候補者の提案について

議案第4号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会評議員候補者の推薦の提案及び評議員選任・解任委員会の日時及び場所について

議案第5号 令和元年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会定時評議員会の日時及び場所並びに提出議案について

報告第1号 会長及び常務理事の職務の執行状況について

第2回理事会 令和元年6月21日 豊川市社会福祉会館
議事

議案第6号 福祉サービスに関する苦情解決に係る第三者委員の選任につき承認を求めることについて

議案第7号 顧問の選任について

第3回理事会 令和元年11月1日 豊川市社会福祉会館
議事

議案第8号 副会長の選定について

議案第9号 顧問の選任について

第4回理事会 令和元年12月18日 豊川市社会福祉会館
議事

議案第10号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会役員等候補者の提案について

議案第11号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会職員給与等支給規程等の一部を改正する規程の制定について

議案第12号 令和元年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)について

議案第13号 令和元年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会第2回評議員会の日時及び場所並びに提案議案について

報告第2号 会長及び常務理事の職務の執行状況について

第5回理事会 令和2年3月19日
議事

議案第14号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会嘱託職員就業規則等の一部を改正する規則の制定について

議案第15号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事務局組織規則の一部改正について

議案第16号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会地域福祉推進基金規程の制定について

議案第17号 令和元年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計補正予算(第2号)について

議案第18号 令和2年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事業計画につき同意を求めることについて

議案第19号 令和2年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計予算につき同意を求めることについて

議案第20号 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会役員等候補者の提案について

議案第21号 令和元年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会第3回評議員会の
日時及び場所並びに提出議案について

定時評議員会 令和元年6月21日 豊川市社会福祉会館

議事

議案第1号 平成30年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事業報告の承認
について

議案第2号 平成30年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計決算の
承認について

議案第3号 理事の選任について

議案第4号 監事の選任について

第2回評議員会 令和元年12月26日 豊川市社会福祉会館

議事

議事録署名人の選任

議案第5号 理事の選任について

議案第6号 令和元年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計補正予算
(第1号)の承認について

第3回評議員会 令和2年3月30日

議事

第7号議案 理事の選任について

第8号議案 令和元年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計補正予算
(第2号)の承認について

第9号議案 令和2年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会事業計画につき承
認を求めることについて

第10号議案 令和2年度社会福祉法人豊川市社会福祉協議会一般会計予算につ
き承認を求めることについて

第1回監事会 令和元年5月31日 豊川市社会福祉会館

監事監査

理事の業務の執行状況及び財産状況の監査について

関連通帳等の確認について

第1回評議員選任・解任委員会 令和元年6月21日 豊川市社会福祉会館

議事

議案第1号 評議員の選任について

② 法人運営に係る人件費・事務費等

法人運営に必要な人件費を経理するとともに、効率的な事務の遂行に努めました。

2 企画・広報事業

(1) 会員募集事業

市民及び市内法人に対し、町内会等の協力を得て、会員募集を行い、多くの方々にご加入いただきました。なお、会員募集強化の取組みとして、法人会員や賛助会員の募集にあたって、市内の314事業所に対し、職員全員が手分けをして直接訪問し、協力をお願いした結果、会費収入の減少に歯止めがかかりました。

会員加入数

区 分	元年度	30年度	比 較
普通会員	24,278世帯	24,406世帯	△128世帯
特別会員	342世帯	340世帯	2世帯
賛助会員	811人	790人	21人
法人会員	327事業所	328事業所	△1事業所
施設会員	13施設	15施設	△2施設

会費収入額

区 分	元年度	30年度	比 較
普通会員	12,203,996円	12,211,645円	△7,649円
特別会員	342,000円	340,000円	2,000円
賛助会員	811,000円	790,000円	21,000円
法人会員	1,436,000円	1,423,000円	13,000円
施設会員	26,000円	38,000円	△12,000円
合 計	14,818,996円	14,802,645円	16,351円

(2) 顕彰・表彰事業

12月14日（土）に豊川市文化会館において、社会福祉功労者顕彰式を開催し、多年にわたり社会福祉の増進に寄与した方々に表彰状又は感謝状を贈呈しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
表彰	21人	36人	△15人
	3団体	2団体	1団体
	4委員会	2委員会	2委員会
感謝	187人	130人	57人
	8団体	16団体	△8団体
	6町内会	4町内会	2町内会

(3) 広報・啓発事業

① 社協だより、社協PRパンフレット、ホームページ等

社協だよりを年4回発行するとともに、町内会の協力を得てパンフレットを配付し、社協事業のPRを行いました。また、ホームページやSNSを活用し、様々な社協活動の情報を発信しました。

② 声のたより・声の社協だより・点字社協だより

ボランティアの協力により「声のたより・声の社協だより」(利用者19人)・「点字社協だより」(利用者8人)を作成し、視覚障害者に提供しました。

③ イベント

おいでん祭に参加することで、社会福祉協議会の事業をPRしました。
(詳細はP10)

3 福祉活動推進事業

(1) 地域福祉座談会事業

概ね連区を単位に地域福祉懇談会を開催し、前年度に抽出した地域課題をもとに地域ごとのテーマを設定しながら、具体的な生活課題や取り組みについて話し合い、行政と共に策定した第3次地域福祉計画の推進を図りました。

区 分	元年度	30年度	比 較
地域福祉懇談会	35地区 682人	34地区 589人	1地区 93人

(2) 地域福祉活動推進委員会助成金事業

29地区の地域福祉活動推進委員会に助成金を交付し活動を支援することにより、住民相互の助け合いや交流の輪を広げ、共に支えあう地域づくりを推進しました。

【地域福祉活動推進委員会の活動状況及び助成額】

区 分	元年度	30年度	比 較
委員会数	29委員会	30委員会	△1委員会
見守り 支えあ い活動	実施地区数	122地区	126地区 △4地区
	延実施回数	6,099回	6,210回 △111回
	延訪問者数	11,288人	15,214人 △3,926人
ふれあ いサロ ン活動	実施地区数	150地区	138地区 12地区
	延実施回数	2,333回	2,222回 111回
	延利用者数	41,260人	41,802人 △542人
助 成 額	7,198,000円	7,369,000円	△171,000円

(3) 地域福祉活動推進委員会連絡会事業

地域福祉活動推進委員会相互の情報交換の機会をつくることを目的に、委員長連絡会を開催しました。なお、3月13日に予定していた第3回委員長連絡会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しています。

区 分	元年度	30年度	比 較
委員長連絡会	2回	3回	△1回

(4) 子育て支援事業

子育て中の家庭を対象に子育てヘルパーを派遣し、日常生活の援助を行いました。

区 分	元年度	30年度	比 較
利用者実数	1世帯	5世帯	△4世帯
延派遣回数	2回	21回	△19回
延派遣時間数	2時間	21.5時間	△19.5時間

(5) 福祉機器リサイクル事業

福祉機器のリサイクルに関する情報を提供することにより、福祉機器の有効活用を図るとともに、障害者及び高齢者の福祉増進を図りました。

リサイクル成立実績

区 分	元年度	30年度	比 較
車イス	1件	1件	—
シルバーカー	3件	2件	1件
シャワーチェア	3件	1件	2件
杖	10件	3件	7件
その他	2件	5件	△3件
合 計	19件	12件	7件

(6) 地域型通所サービス事業

音羽地区地域福祉活動推進委員会及びボランティアと協働で、概ね週1回の地域型通所サービス事業（元気アップ喜和会）を開催し、高齢者の健康づくりや居場所づくりを推進しました。

【地域型通所サービス事業（元気アップ喜和会）】

区 分	元年度
延開催回数	43回
延参加者数	682名
（内延要支援・事業対象者）	48名
（内延従事者数）	128名
1回ごとの平均参加人数	15.9名

4 高齢者居宅介護等事業（市受託事業）

(1) 高齢者居宅介護等事業

介護保険制度の対象とならない高齢者に対してホームヘルパーを派遣し、介護等の日常生活の援助を行うものでありますが、令和元年度は実績がありませんでした。

(2) 生活管理指導員派遣事業

基本的な生活習慣の欠如や対人関係が成立しない等、社会適応が困難な高齢者に対し、生活管理指導員を派遣し、家事等日常生活に対する指導・支援等を行うものですが、令和元年度は実績がありませんでした。

5 日常生活自立支援事業（県社協受託事業）

判断能力が不十分な人が、自立した地域生活を送ることができるよう、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理、書類等の預かりを行いました。

【利用者数】

区 分	元年度	30年度	比 較
延人数	735人	727人	8人
内 訳	認知症高齢者266人	認知症高齢者249人	17人
	知的障害者270人	知的障害者272人	△2人
	精神障害者199人	精神障害者206人	△7人

【相談援助件数】

区 分	元年度	30年度	比 較
延相談件数	3,234件	3,303件	△69件

6 ひとり親家庭等日常生活支援事業（市受託事業）

市からの受託事業として、ひとり親家庭等を対象に保護者の病中・病後等における子どもの保育、食事の世話、掃除等の生活支援を行い、安心して子育てができる環境を整えるものですが、令和元年度は実績がありませんでした。

7 ボランティアセンター活動事業

(1) 講座開催事業

- ① ボランティア活動参加への動機づけや技術の向上を図るため、各種ボランティア養成講座、フォローアップ講座を開催しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
手話奉仕員養成講座(昼・夜)【全40回】	10人	15人	△5人
音訳ボランティア養成講座【全20回】	8人	—	—
外出介助ボランティア養成講座	4人	—	—
傾聴ボランティア養成講座	9人	25人	△16人
傾聴ボランティアフォローアップ講座	15人	20人	△5人
災害ボランティアセンター研修	中止	48人	—
ボランティアリーダー養成講座	中止	5人	—

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2つの講座を中止としました。

② 青少年ボランティア体験学習事業

中学生・高校生を対象に社会福祉施設や地域のふれあいサロン等でボランティア体験を実施しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
青少年ボランティア体験学習	208人	235人	△27人

③ ボラたま隊

小学校4・5・6年生を対象に、やさしい気持ちで豊かな地域づくりのために活躍する「ボランティアのたまご」を育てることを目的として、全5回開催しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
ボラたま隊	延61人	延72人	△11人

(2) 福祉教育推進事業

① 福祉実践教室

障害者やボランティアの方とともに、市内の小学校・中学校において福祉実践教室を開催し、児童・生徒に障害者等との交流や、手話・点字・車イス・視覚障害者ガイドヘルプ・要約筆記等を体験する機会を提供することによりボランティア活動のきっかけづくりを行いました。また、地域福祉をテーマとした講座を実施しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
福祉実践教室【小学校】	25校	26校	△1校
福祉実践教室【中学校】	3校	2校	1校

地域福祉をテーマとした講座の開催

区 分	元年度	30年度	比 較
実施回数	3回	5回	△2回
延参加人数	110人	193人	△83人

② ボランティア学習連絡会

市内小中学校の福祉担当教諭と福祉教育について意見交換を図るため、小学校1回、中学校1回、計2回のボランティア学習連絡会を開催しました。

③ 福祉教育講座

福祉教育サポーターや福祉教育実践者の養成、スキルアップのための講座を開催しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
福祉教育サポータースキルアップ講座	12人	12人	—

④ 児童向け福祉啓発読本発行事業

児童、教育関係者、ボランティア・市民活動実践者を編集委員として編集会議を行い、児童向け福祉啓発読本の改訂を行いました。

ボランティア活動への参加意識の啓発と福祉教育の推進を図ることを目的に、市内小学5・6年生を対象として、児童向け福祉啓発読本「ボラりん」を計3,800部作成し、配付しました。

(3) ボランティアセンター運営事業

ボランティア相談、ボランティアコーディネート、紹介、養成、情報提供等を行うとともに、ボランティア団体・個人の活動を支援しました。

① ボランティアセンター運営委員会の開催

ボランティアセンター事業の円滑な運営を図るため、ボランティアセンター運営委員会を開催しました。

② ボランティア活動保険への加入促進

安心してボランティア活動に取り組んでいただくため、ボランティア活動保険の加入を受け付けました。また、小・中・高校生を対象にボランティア活動保険掛金の助成を行いました。

区 分	元年度	30年度	比 較
加入者数	3, 206人	3, 264人	△58人

③ ボランティア・市民活動相談

ボランティアセンター担当職員が、随時、ボランティアや市民活動に関する相談を受け付け、対応しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
相談件数	179件	168件	11件

④ ボランティア連絡協議会助成金

ボランティア団体間の連携・交流を図るために組織された豊川市ボランティア連絡協議会に対し、助成金を交付し、活動を支援しました。

⑤ 家庭体験事業

学校の長期休暇期間中、児童養護施設の子どもに一般家庭での生活を体験していただく事業ですが、令和元年度は実績がありませんでした。

⑥ 防災ボランティアコーディネーター養成事業

豊川市主催の防災ボランティアコーディネーター養成講座（3日間）、防災ボランティアコーディネーターフォローアップ講座（1日間）の開催運営に協力しました。

⑦ その他の事業

福祉イベントへの参加

各種イベントに参加をすることで、市民に対しボランティア・市民活動の普及・啓発を行いました。

ア 豊川市民まつり「おいでん祭」への参加

5月25日（土）、26日（日） 豊川市総合体育館・豊川市野球場周辺

イ 東三河ボランティア集会の開催

令和2年2月8日（土）新城文化会館（豊川市より参加者 114人）

8 貸付金事業

(1) 生活福祉資金貸付事業

民生委員と連携して、低所得世帯等の自立を助長するため、生活福祉資金の貸付事業を実施しました。

区 分		元年度		30年度		比 較	
		件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
生活福祉資金	福祉資金	1件	65,000円	2件	383,000円	△1件	△318,000円
	教育支援資金	4件	10,450,000円	7件	8,294,000円	△3件	2,156,000円
	緊急小口資金	1件	79,000円	—	—	1件	79,000円

(2) 暮らし資金貸付事業

低所得者世帯の生活資金や医療費などの一時的な出費に対し、生活の安定を図るための暮らし資金貸付事業について、令和元年度は実績がありませんでした。

(3) 小口資金貸付事業

低所得世帯に対し、緊急かつ一時的に必要な資金の貸付を行い生活の安定を図るため、小口資金貸付事業を実施しました。

区 分		元年度		30年度		比 較	
		件数	貸付金額	件数	貸付金額	件数	貸付金額
小口資金		36件	732,000円	35件	785,000円	1件	△53,000円

9 共同募金配分金事業（一般配分金事業）

愛知県共同募金会から、一般募金の配分金を受け、事業を実施しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
一般配分金	11,571,139円	11,900,804円	△329,665円
再配分金	—	834,833円	△834,833円
合 計	11,571,139円	12,735,637円	△1,164,498円

(1) 広報啓発事業

① 広報啓発事業

豊川市民まつり「おいでん祭」及び「ふれ愛・みんなのフェスティバル」において、活動紹介コーナーを設けるなど、市民に対し地域福祉活動推進委員会を始めとする地域福祉活動の普及・啓発を行いました。

② 地域福祉活動啓発事業

地域福祉活動を紹介するため、市内各所で実施されている地域福祉活動（ふれあいサロン活動や見守り支えあい活動など）の映像を編集したDVDを活用し、各種講座や社協ホームページへの掲載などを通して、高齢者を支える地域福祉活動についての啓発を行いました。

(2) 高齢者福祉活動推進事業

① 高齢者福祉週間事業

高齢者福祉週間に満100歳以上の方を祝福訪問し、米寿（数え88歳）の方には民生委員の協力を得て、祝品を贈りました。

区 分	元年度	30年度	比 較
満100歳以上	100人	128人	△28人
数え88歳（米寿）	937人	797人	140人

② 認知症高齢者等地域支援事業

認知症等により服薬管理ができない方に対し、お薬カレンダーを配付することで服薬管理の手助けを行い、在宅生活の継続を支援しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
お薬カレンダー配付枚数	135枚	160枚	△25枚

③ 老人クラブ連合会助成金

老人クラブ連合会の活動に対し、助成金を交付し、高齢者福祉を推進しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
助成額	408,000円	408,000円	—

④ 会食・配食サービス活動助成金

一人暮らし高齢者や高齢者夫婦世帯等への会食・配食ボランティア活動を支援しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
ボランティア団体数	12団体	12団体	—
延実施回数	117回	122回	△5回
延利用者数	2,051人	2,121人	△70人
助成額	477,600円	489,800円	△12,200円

(3) 障害者（児）福祉活動推進事業

① 車イス貸出事業

障害者や高齢者等に対し、車イスを貸し出すことにより、日常生活の便宜を図りました。

区 分	元年度	30年度	比 較
車イス貸出件数	401件	349件	52件

② 障害者団体助成金

障害者（児）福祉関係団体に助成金を交付し支援しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
身体障害者福祉連合会	750,000円	750,000円	—
知的障害者育成会	398,000円	398,000円	—
肢体不自由児（者）父母の会	90,000円	90,000円	—
精神障がい者家族会むつみ会	71,000円	71,000円	—
愛友会	10,000円	10,000円	—

③ 障害者（児）福祉推進事業助成金事業

6月16日（日）に豊川市障害者（児）団体連絡協議会が中心となって実施した第15回障害者（児）体育祭に対し、助成金を交付し支援しました。心身障害者の社会参加及び健康増進を図るため、競技等を通じて異なる障害を持つ方たちやボランティア等の交流の機会とすることができました。

④ 福祉車両貸出事業

車イス対応の福祉車両3台（きつね号、いなり号、たぬき号）を車イスの利用が必要な方々の社会参加やふれあいサロン・会食会での活用を目的に貸し出しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
利用件数	111件	80件	31件

(4) 児童・青少年福祉活動推進事業

① あかいはね子どもの遊び場維持管理事業

児童健全育成のためあかいはね子どもの遊び場10か所を町内会及び団体の協力により管理運営しました。（国府大社、小田渚本郷、為当稻荷神社、桜町、正岡、三上勝山、三上野地、千両小路、六角、西島）

② 児童養護施設体育大会開催費助成金事業

東三河児童福祉施設長会が開催する東三河児童福祉施設総合体育大会に要する経費に対し、助成金を交付しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
助成額	10,000円	10,000円	—

③ 愛知県児童福祉施設音楽の集い豊川大会開催費助成金事業

愛知県児童福祉施設長会が開催する「音楽の集い」に要する経費に対し、助成金を交付しました。

区 分	元年度
助成額	100,000円

④ おもちゃ図書館事業

障害児の成長、発達を促すとともに、健常児等との交流の場を提供するため、豊川市社会福祉会館において、「おもちゃ図書館」を開催しました。(原則として、毎月第2・4土曜日)

区 分	元年度	30年度	比 較
開催日数	17日	21日	△4日
利用者	280人	327人	△47人

⑤ 子育て応援事業

親子で参加できる楽しいイベントを通じて、親子の絆を深めるとともに、親子での時間を大切にし、子どもの健やかな成長を促進することを目的として親子参加型のイベントを開催しました。

ア 実施日及び場所

令和元年11月16日(土) ふれあいセンター 多目的ホール

イ 内容 テーマ 「きよこのおやこ あそびっく」

講師 きよこ 氏

ウ 参加人数：131名(親子43組)

⑥ 地域子育て相談事業

東部及び西部地域福祉センターに、子育て家庭等を対象とした相談窓口を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言を行うことにより、地域の子育て機能の向上を図るとともに、子育ての不安等を緩和することで、こどもの健やかな成長を促進しました。(※東西ともに3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

	区 分	元年度	30年度	比 較
東部	開催回数	22回	24回	△2回
	利用件数	189件	265件	△76件
	相談件数	48件	48件	—
西部	開催回数	20回	22回	△2回
	利用件数	141件	184件	△43件
	相談件数	25件	14件	11件

(5) 地域福祉活動推進事業

① ふれあい活動備品貸出事業

町内会・社会福祉施設・ボランティア団体等が開催するイベントで使用する機材を無料で貸し出し、地域住民相互の交流や、地域と社会福祉施設等との交流を図りました。

区 分	元年度	30年度	比 較
綿菓子機	100件	114件	△14件
ポップコーン機	81件	92件	△11件
テント	22件	27件	△5件
レクリエーション機材	473件	461件	12件

② 地域福祉活動推進拠点整備費等助成金

地域福祉活動推進委員会設立時における運営や活動を円滑に進めるために必要となる物品、備品及び資材等の購入に要する費用の助成ですが、令和元年度は新規の立ち上げがなく、実績がありませんでした。

③ 地域福祉活動者研修事業

福祉委員や地域福祉活動を実践するボランティアを対象とした各種研修会を開催しました。(2回目の地域福祉活動者交流会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)

区 分	元年度	30年度	比 較	
福祉委員 新任者研修	回 数	1回	1回	—
	参加人数	93人	85人	8人
フォロー アップ研修	回 数	2回	2回	—
	参加人数	168人	179人	△11人
地域福祉活 動者交流会	回 数	1回	2回	△1回
	参加人数	42人	124人	△82人

④ 地域福祉総合相談・生活支援事業

中学校区単位にコミュニティソーシャルワーカー（生活支援コーディネーターと兼務）を配置し、地域福祉活動の推進と、地域における要援護者の相談・支援を一体的に行いました。

※高齢者に対する相談支援については、地域包括支援センター実績に計上。

ア 地域福祉総合相談事業

【相談方法】

区 分	元年度	30年度	比 較
電話	173件	162件	11件
来所	49件	38件	11件
訪問	88件	54件	34件
合 計	310件	254件	56件

【対象者】

区 分	元年度	30年度	比 較
身体障害者	12件	15件	△3件
知的障害者	33件	59件	△26件
精神障害者	126件	119件	7件
生活保護・低所得者	177件	106件	71件
児童	7件	—	7件
その他	47件	76件	△29件
合 計	402件	375件	27件

【相談者】

区 分	元年度	30年度	比 較
本人・家族	122件	96件	26件
民生委員・福祉委員・地域住民	25件	33件	△8件
福祉関係行政機関	66件	21件	45件
福祉施設・団体	10件	7件	3件
各種事業所	34件	36件	△2件
その他	22件	38件	△16件
合 計	279件	231件	48件

【相談支援内容】

区 分	元年度	30年度	比 較
社協福祉サービス	17件	18件	△1件
各種福祉保健制度	15件	5件	10件

区 分	元年度	30年度	比 較
医療・保健	23件	30件	△7件
介護・認知症・判断力の低下	79件	70件	9件
生計・就労・多重債務	119件	125件	△6件
虐待・消費生活	24件	3件	21件
ひきこもり	75件	54件	21件
子育て	2件	1件	1件
施設入所	7件	2件	5件
家族・地域関係	72件	88件	△16件
その他	82件	78件	5件
合 計	515件	474件	41件

イ 地域福祉活動団体等支援事業

【相談方法】

区 分	元年度	30年度	比 較
電話	376件	509件	△133件
来所	476件	462件	14件
訪問	191件	217件	△26件
活動出席	693件	753件	△60件
その他	11件	21件	△10件
合 計	1,747件	1,962件	△215件

【相談支援団体】

区 分	元年度	30年度	比 較
町内関係団体	130件	144件	△14件
地域福祉活動推進委員会	302件	401件	△99件
民生委員児童委員協議会	121件	118件	3件
老人クラブ	53件	64件	△11件
ふれあいサロン	499件	644件	△145件
会食配食ボランティア	26件	36件	△10件
ボランティア・市民活動団体	73件	96件	△23件
福祉施設・団体	14件	15件	△1件
学校	6件	4件	2件
その他	123件	46件	77件
合 計	1,347件	1,568件	△221件

【相談支援内容】

区 分	元年度	30年度	比 較
社協事業の紹介・説明・調整	782件	855件	△73件
各種福祉制度の紹介・説明	229件	189件	40件
福祉活動団体の組織化	91件	69件	22件
福祉活動団体の運営活動支援	882件	1,050件	△168件
福祉人材の育成	208件	196件	12件
福祉の啓発	212件	197件	15件
地域交流の推進	232件	316件	△84件
ボランティア活動の調整・支援	71件	86件	△15件
心理的援助	140件	129件	11件
各種機関・団体連絡調整	222件	368件	△146件
協議体の設置推進	103件	153件	△50件
ネットワーク化の推進	27件	33件	△6件
地域支援事業との連携	53件	73件	△20件
その他	358件	342件	16件
合 計	3,610件	4,056件	△446件

⑤ ふれあいサロン活動推進事業

高齢者等の孤立防止、生きがいつくり、地域の助け合いの輪を広げることを目的に地域住民が主体となり実施するふれあいサロン活動を支援しました。（地域福祉活動推進委員会設置地区については、委員会を通じて支援しています。）

区 分	元年度	30年度	比 較
ふれあいサロン数	6サロン	4サロン	2サロン
延実施回数	130回	101回	29回
延利用者数	2,088人	1,072人	1,016人
助成額	174,000円	120,000円	54,000円

⑥ ふれあい電話訪問事業

ふれあい電話訪問相談員を委嘱し、一人暮らし高齢者等に週1回（毎週月・水・金曜日の午前）電話をして、安否確認や生活相談を行いました。（登録者 27件）

区 分	元年度	30年度	比 較
実施日数	141日	143日	△2日
電話訪問件数	1,020件	972件	48件

⑦ 隣近所のふれあい推進協働事業

隣近所の助け合いのきっかけづくりにするため、ひまわりをご近所で育てる「フラワーキャンペーン」や隣近所の人と一緒にふれあう姿を撮影した「フォトコンテスト」を実施し、広く地域福祉の推進を図りました。

ア フラワーキャンペーンの実施

ひまわりの種子をひまわり農業協同組合様からご寄贈いただき、サロン活動をはじめ、農協本店及び社協各事務所を通じ、市内全域へ3,000袋配布しました。

イ フォトコンテストの実施

隣近所の人と一緒にふれあう姿を撮影した写真を募集し、計49作品の応募をいただきました。入賞作品は、歳末たすけあい配分金事業で作成しているカレンダーに掲載しました。

⑧ 民生委員児童委員協議会助成金

民生委員児童委員協議会の活動を助成し、支援するとともに、地区民生委員協議会との連携を強化しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
助成額	1,100,000円	1,100,000円	—

⑨ 社会福祉施設協会助成金

市内の社会福祉施設の連携を深めるため、社会福祉施設協会の活動に対し、助成金を交付しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
助成額	10,000円	10,000円	—

⑩ 地域ふれあい事業助成金

社会福祉施設や福祉関係団体が実施する地域住民とのふれあい事業に対し、助成金を交付することにより、相互理解、地域住民の福祉意識高揚及び要援護者の社会参加を図りました。

区 分	元年度	30年度	比 較
団体数	7法人・施設	5施設1団体	—
助成額	299,600円	299,600円	—

⑪ 地域福祉活動推進セミナーの開催

地域住民の福祉意識の高揚と身近な地域でのふれあい・支えあい活動を進める町を目指すため、開催しました。認知症当事者の方の思いと認知症の当事者を中心とした支援について知り、認知症になっても安心できる町となるよう、地域でできることについて考える機会としました。

ア 実施日及び場所

令和2年2月1日(土) 豊川市文化会館 中ホール

イ 内容 「認知症の人にやさしい地域づくり」

①説明 「認知症について/豊川市における認知症施策について」

説明者 社会福祉法人豊川市社会福祉協議会 職員

②講演 「当事者が変える地域～認知症になっても自分らしく笑顔で暮らす～」

講師 三浦 繁雄 氏 (静岡県認知症ピアサポーター)

近藤 葉子 氏 (名古屋市若年性認知症本人・家族交流会

「あゆみの会」・中村区キャラバン・メイト)

ウ 参加人数 約280人

⑫ 福祉出前講座事業

福祉委員やボランティアをはじめとする地域福祉活動者の知識向上を図るとともに、住民の福祉意識を高めるため福祉出前講座の開催の支援を行いました。

区 分	元年度	30年度	比 較
福祉出前講座	127回	123回	4回

⑬ ふれ愛・みんなのフェスティバルの開催への助成

10月27日(日)に福祉団体・社会福祉施設関係者及びボランティア・市民活動実践者の参加協力のもと、豊川市社会福祉会館「ウィズ豊川」において開催されたふれ愛・みんなのフェスティバルへの助成を行いました。(来場者 約2,200人、従事者 約700人)

⑭ 地域福祉活動費助成事業 (公開プレゼンテーション事業)

市内のボランティアグループ、市民活動団体及び福祉的な課題に取り組んでいる団体等の活動の促進と赤い羽根共同募金への理解の拡大を図るため、赤い羽根共同募金配分金の一部を財源として行う公募の助成事業を実施しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
団体数	7団体	8団体	△1団体
助成額	290,571円	380,900円	△90,329円

⑮ たすけあい援護費助成事業

社会福祉事務所を通じ、生活困窮者一時扶助、旅費欠乏者へ移動費の支給など、低所得者援護事業を実施しました。

10 共同募金配分金事業 (歳末たすけあい配分金事業)

愛知県共同募金会から、歳末たすけあい募金の配分金を受け、事業を実施しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
歳末たすけあい配分金	1,210,576円	1,047,458円	163,118円

在宅で支援を必要とする要援護者に対し、民生委員児童委員の協力のもと、年末の見守り訪問活動を行うとともに、相談機関の連絡先を載せたカレンダー等の配付を行いました。

区 分	元年度	30年度	比 較
ひとり親家庭児童	3人	3人	－
一人暮らし高齢者	4,679人	4,823人	△144人
障害者（児）	462人	475人	△13人

11 シルバーハウジングLSA事業（市受託事業）

生活援助員（ライフサポートアドバイザー）を配置し、シルバーハウジング（県営諏訪住宅、市営諏訪西住宅、県営牛久保住宅）入居高齢者の安否確認等を行いました。

【対象世帯数】

区 分	元年度	30年度	比 較
県営諏訪住宅	52世帯	51世帯	1世帯
市営諏訪西住宅	9世帯	9世帯	－
県営牛久保住宅	18世帯	18世帯	－

【生活援助員派遣件数】

区 分	元年度	30年度	比 較
県営諏訪住宅	2,841件	2,555件	286件
市営諏訪西住宅	465件	501件	△36件
県営牛久保住宅	958件	1,018件	△60件

12 老人福祉センター事業

(1) ふれあいセンター管理

高齢者の健康増進・生きがいづくり・世代間交流の場を提供し、高齢者を始めとする地域住民の福祉向上を図るため、指定管理者としてふれあいセンター、市民健康広場及び四季の森の管理を行いました。

また、平成8年6月開設のふれあいセンターは、令和元年7月4日に入館者が60万人を達成し記念行事を開催しました。

【開館日数、入館者数及び入浴者数】

区 分	元年度	30年度	比 較
開館日数	286日	308日	△22日
入館者数	209,166人	227,736人	△18,570人
入浴者数	101,712人	108,864人	△7,152人

【団体利用日数（老人クラブ）】

区 分	元年度	30年度	比 較
豊川市	118日	127日	△9日
蒲郡市	28日	30日	△2日
合 計	146日	157日	△11日

【団体利用人数（老人クラブ）】

区 分	元年度	30年度	比 較
豊川市	3,684人	4,117人	△433人
蒲郡市	899人	902人	△3人
合 計	4,583人	5,019人	△436人

【利用状況】

区 分	元年度	30年度	比 較
多目的ホール	644件	671件	△27件
陶芸室	61件	87件	△26件
研修室	133件	135件	△2件
創作活動室	85件	94件	△9件
実習室1	156件	165件	△9件
実習室2	74件	76件	△2件
市民健康広場	93件	98件	△5件
合 計	1,246件	1,326件	△80件

【利用人数】

区 分	元年度	30年度	比 較
多目的ホール	15,406人	16,109人	△703人
陶芸室	749人	942人	△193人
研修室	3,836人	3,583人	253人
創作活動室	459人	622人	△163人
実習室1	2,274人	2,390人	△116人
実習室2	611人	635人	△24人
市民健康広場	2,496人	2,612人	△116人
合 計	25,831人	26,893人	△1,062人

(2) 講座事業

各種講座を開催し、高齢者・障害者の生きがいをづくり、世代間交流等に努めました。

区 分	元年度	30年度	比 較
世代間交流陶芸講座	15人	15人	—
ちぎり絵講座	5人	4人	1人
太極拳講座	19人	20人	△1人
社交ダンス講座	23人	26人	△3人
水墨画講座	5人	5人	—
絵てがみ講座	12人	8人	4人

13 障害者居宅介護等事業

(1) 障害者居宅介護等事業

障害者総合支援法における指定事業所として、身体あるいは知的障害、精神障害のある方の在宅生活を援助し、福祉の向上に努めました。

① 居宅介護等

区 分	元年度	30年度	比 較
利用者実数	31人	31人	—
延派遣回数	2,656回	2,654回	2回
延派遣時間数	3,041時間	3,148.5時間	△107.5時間

② 移動支援（地域生活支援事業）

区 分	元年度	30年度	比 較
利用者実数	7人	9人	△2人
延派遣回数	172回	170回	2回
延派遣時間数	220時間	227.5時間	△7.5時間

(2) 重度視覚障害者に対する同行援護事業

障害者総合支援法における指定事業所として、重度の視覚障害のある方の在宅生活を援助し、福祉の向上に努めました。

区 分	元年度	30年度	比 較
利用者実数	11人	9人	2人
延派遣回数	541回	517回	24回
延派遣時間数	1,003.5時間	997時間	6.5時間

14 相談支援事業

障害のある方ご本人やその家族などへ総合的な相談支援を行うとともに、福祉サービスの利用援助、社会資源を活用するための支援、関係機関との連絡調整を行いました。

【相談件数】

区 分		元年度	30年度	比 較
相談件数		2,083件	1,985件	98件
障害種別相談数		193人	205人	△12人
内 訳 (重複含)	身体障害	35人	37人	△2人
	知的障害	60人	71人	△11人
	重症心身障害	4人	2人	2人
	精神障害	57人	67人	△10人
	発達障害	15人	8人	7人
	高次脳機能障害	2人	3人	△1人
	難病	2人	1人	1人
	児童	16人	12人	4人
	その他	2人	4人	△2人

【支援方法】

区 分	元年度	30年度	比 較
訪問	1,062件	988件	74件
来所	106件	85件	21件
電話	275件	239件	36件
個別支援会議	104件	124件	△20件

【サービス等利用計画】

区 分	元年度	30年度	比 較
計画作成件数	105件	107件	△2件
延計画担当件数	1,434件	1,031件	403件

15 障害者基幹相談支援センター事業（市受託事業）

豊川市から、基幹相談支援センター事業の委託を受け、総合的、専門的な相談支援を実施するとともに、地域の相談支援体制強化の取り組み、障害者地域自立支援協議会の運営に関する業務等に取り組みました。

【支援方法】

区 分	元年度	30年度	比 較
訪問	205件	168件	37件
来所	127件	149件	△22件

区 分	元年度	30年度	比 較
同行	45件	13件	32件
電話相談	703件	558件	145件
メール（手紙）	2件	1件	1件
個別支援会議	143件	110件	33件
関係機関	646件	600件	46件
合 計	1,871件	1,599件	272件

【相談者】

区 分	元年度	30年度	比 較
本人	928件	724件	204件
家族	200件	179件	21件
行政	132件	156件	△24件
支援者	605件	532件	73件
地域	4件	5件	△1件
その他	2件	3件	△1件
合 計	1,871件	1,599件	272件

【障害種別相談実人数】

区 分	元年度	30年度	比 較
身体障害	26人	33人	△7人
重症心身障害	3人	1人	2人
知的障害	48人	48人	—
高次脳機能障害	2人	4人	△2人
精神障害	99人	111人	△12人
発達障害	20人	12人	8人
難病	4人	5人	△1人
児童	64人	48人	16人
その他	17人	28人	△11人
合計（実人数）	283人	290人	△7人

【豊川市障害者地域自立支援協議会会議回数】

区 分	元年度	30年度	比 較
運営委員会	3回	4回	△1回
相談支援部会	11回	12回	△1回
事務局会議	20回	17回	3回

区 分	元年度	30年度	比 較
事例検討会	5回	5回	—
相談支援事業所会議	7回	8回	△1回

16 障害者生活介護施設事業（市指定管理）

指定管理者として、豊川市ゆうあいの里南障害者生活介護施設はなの和の管理・運営を行うとともに、常時介護を要する在宅障害者に対し、入浴・排泄・食事の介護や創作的活動機会の提供、地域との交流促進を図りました。

区 分	元年度	30年度	比 較	
利用者実数	23人	26人	△3人	
延利用者数	1,583人	1,685人	△102人	
入浴	一般浴	414人	465人	△51人
	特殊浴	1,038人	1,089人	△51人
送迎	2,860回	2,947回	△87回	

◆公益事業区分

17 地域包括支援センター事業（市受託事業）

(1) 地域包括支援センター事業

豊川市から地域包括支援センター事業を受託し、市内の高齢者及びその家族が尊厳を保ちながら住み慣れた地域において最後まで生活できる環境を整えるため、切れ目のない在宅医療・介護連携体制の構築、介護予防事業の推進、多様な担い手が参画する支えあいの体制づくりを進めるとともに、高齢者のワンストップ相談窓口として対応できるように取り組みました。

また、地域包括ケアシステムの構築に向けて、日常生活圏域ごとに地域ケア会議を開催し、地域課題の抽出や施策化に向けた検討を行うとともに、多職種協働研修会を開催し、関係多職種の意識啓発及び資質向上を図りながら多職種間における顔の見える関係づくりを推進しました。

令和元年度から、総合相談と権利擁護相談につきまして、東三河広域連合の示す集計方法に変更しており、一部平成30年度の実績が掲載されていません。

【プラン作成実績】

区 分	元年度	30年度	比 較	
新 規	予防プラン作成	351件	369件	△18件
	総合事業プラン作成	265件	276件	△11件
	小 計	616件	645件	△29件
継 続	予防プラン作成	9,542件	8,120件	1,422件
	総合事業プラン作成	6,131件	5,961件	170件
	小 計	15,673件	14,081件	1,592件
合 計	16,289件	14,726件	1,563件	

【相談方法】

区 分	元年度	30年度	比 較
電話	39,464件	37,857件	1,607件
来所	2,790件	2,877件	△87件
訪問	12,357件	11,972件	385件
その他	554件	604件	△50件
合 計	55,165件	53,310件	1,855件

【総合相談実績】

区 分	元年度
緊急対応	154件
住宅改修・福祉用具	2,819件
施設利用	1,028件
介護予防サービス	5,330件
総合事業・一般介護予防	3,893件
地域支援事業	118件
介護認定	4,335件
自立支援	111件
認知症	1,079件
見守り・安否確認	1,945件
医療・介護連携	1,130件
在宅介護	328件
仲介・制度利用支援	1,352件
一般問い合わせ	185件
その他	523件
合 計	24,330件

【申請代行件数】

区 分	元年度	30年度	比 較
要介護認定申請(区分変更申請含む)	1,784件	1,237件	547件
住宅改修申請	30件	34件	△4件
合 計	1,814件	1,271件	543件

【権利擁護相談件数】

区 分	元年度	30年度	比 較
成年後見	79件	100件	△21件
措置入所	5件	—	5件
虐待	211件	138件	73件
困難事例	100件	—	100件
消費者生活被害	21件	15件	6件
合 計	416件	253件	163件

【サービス検討会議】

区 分	元年度	30年度	比 較
会議開催数	189回	184回	5回
事例検討数	705件	632件	73件

【包括的・継続的ケアマネジメント】

区 分	元年度	30年度	比 較
個別支援	243件	355件	△112件
支援困難事例対応	50件	32件	18件
ネットワーク構築	112件	121件	△9件
会議	304件	59件	245件
合 計	709件	567件	142件

【地区活動支援】

区 分	元年度	30年度	比 較
介護予防教室等	173回	175回	△2回
ボランティア等人材育成	1,163回	1,431回	△268回
地区活動育成・支援	585回	667回	△82回
グループホーム運営推進会議等	112回	121回	△9回
合 計	2,033回	2,394回	△361回

【地域ケア会議等回数】

区 分	元年度	30年度	比 較
個別ケア会議	12回	28回	△16回
地域ケア会議	8回	8回	—
地域ケア全体会議	4回	4回	—

【各種講座等の開催】

区 分		元年度	30年度	比 較
圏域別多職種協働研修	回数	5回	7回	△2回
	参加人数	206人	357人	△151人
介護支援専門員等資質向上研修	回数	1回	1回	—
	参加人数	48人	52人	△4人
現任介護職員研修	回数	2回	2回	—
	参加人数	41人	51人	△10人
家族介護者教室	回数	2回	2回	—
	参加人数	36人	34人	2人
いきいきシニアスクール	回数	3回	3回	—
	参加人数	96人	62人	34人

(1) 認知症施策推進事業

地域包括支援センターに認知症地域支援推進員※1を配置し、認知症の方やその家族への支援を行いました。また、認知症初期集中支援チーム※2との連携を図るとともに、地域包括ケアフォーラムや地域福祉活動推進セミナーなどの機会を通じ、認知症に関する普及啓発を図ることで、認知症になっても安心して暮らせる地域づくりを推進しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
認知症にかかる医療・介護との連携	54件	166件	△112件
認知症サポーター養成講座等	25回	22回	3回
介護者交流会	11回	12回	△1回
認知症に関する会議等への参加・協力	132件	112件	20件
認知症初期集中支援チーム員会議出席	10件	8件	2件

※1 認知症地域支援推進員とは、認知症の人ができる限り住み慣れた環境で暮らし続けられるよう医療機関や介護サービス事業所等と連携しながら、認知症の人やその家族の支援を行う専門職です。

※2 認知症初期集中支援チームとは、認知症サポート医、医療・介護の専門職で構成された認知症の支援チームで、病院受診や介護サービス利用、ご家族の介護負担軽減等の初期の支援を集中的に行います。

(2) 生活支援体制整備事業

各地域包括支援センター及び出張所に生活支援コーディネーター兼コミュニティソーシャルワーカー※を配置し、多様な地域社会資源を活用しながら生活支援・介護予防にかかるサービスの基盤整備を図りました。

※ 生活支援コーディネーターとは、住民の助け合いや地域の社会資源を活かしながら、高齢者が住み慣れた地域で生きがいを持って暮らせるよう環境整備を担う専門職です。豊川市では、コミュニティソーシャルワーカーと兼務しながら、地域における要援護者の総合相談支援と一体的に行っています。

① 地域のニーズと社会資源の状況の見える化、問題提起

高齢者の生活に役立つ社会資源情報の収集を行い、地域に埋もれていた社会資源情報の“見える化”を図りました。また、免許証返納者の生活を支える社会資源情報をまとめた冊子を作成・配布しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
生活支援サービス情報提供書取得件数	98件	101件	△3件

② 地縁組織等多様な主体への協力依頼などの働きかけ

地域福祉懇談会と第2層協議体※を一体的に開催し、平成30年度の地域福祉懇談会において住民から提示された課題の解決に向けた取組みについて、地域住民、行政、社協とで情報共有、意見交換を行いました。

区 分	元年度	30年度	比 較
第2層協議体	35地区	7地区	28地区

※第2層協議体とは、住民同士が地域の課題について話し合い、地域の中でできることを住民が主体となって考えていく場であり、厚生労働省がその取組みを推進しています。

③ 生活支援の担い手の養成やサービスの開発

高齢者の生活支援や介護予防のお手伝いをする人材育成を目的に介護・生活支援サポーター養成講座を開催しました。また、養成講座修了者を対象としたフォローアップ講座を開催しました。

区 分	元年度	30年度	比 較
介護・生活支援サポーター養成講座	19人	9人	10人
介護・生活支援サポーターフォローアップ講座（新規）	17人	—	17人

18 成年後見支援センター事業（市受託事業）

豊川市から成年後見制度相談支援事業を受託し、判断能力が不十分な方の生活や財産を守り支援を行う「成年後見制度」の利用の促進に取り組みました。

また、成年後見制度を利用するための手続や申立てに関する相談支援を行うとともに、家庭裁判所の審判に基づき、適切な成年後見人等が見つからない者に対し、法人後見の業務に取り組みました。

【相談支援対象者】

区 分	元年度	30年度	比 較
認知症高齢者	582件	634件	△52件
知的障害者	175件	152件	23件
精神障害者	142件	99件	43件
その他・一般	77件	88件	△11件
合 計	976件	973件	3件

【相談内容】

区 分	元年度	30年度	比 較
制度概要	112件	140件	△28件
申立て手続き	114件	112件	2件
判断能力・診断書・鑑定書	35件	42件	△7件
身上監護に関する事	457件	450件	7件
財産管理に関する事	296件	286件	10件
家庭裁判所への手続	24件	37件	△13件
虐待・権利侵害	21件	12件	9件
債務・浪費	20件	—	20件
地域関係	2件	6件	△4件
市長申立てに関する事	49件	58件	△9件
相続・遺産分割協議	27件	7件	20件
任意後見	4件	15件	△11件
後見人活動に関する事	15件	13件	2件
その他	115件	85件	30件
合 計	1,291件	1,263件	28件

【法人後見受任件数（累計）】

区 分		元年度	30年度	比 較
対象者	認知症高齢者	9件	9件	—
	知的障害者	3件	3件	—
	精神障害者	3件	2件	1件
	遷延性意識障害者	—	1件	△1件
	合 計	15件	15件	—

【法人後見支援内容】

区 分	元年度	30年度	比 較
家庭裁判所への手続	31件	31件	—
金融機関事務手続	143件	149件	△6件
福祉サービス利用手続	77件	130件	△53件
福祉サービス契約締結	2件	5件	△3件
住居に関する手続	22件	39件	△17件
遺産に関する手続	—	1件	△1件
年金・手当等の手続	29件	27件	2件
入院・医療に関する手続	59件	102件	△43件

区 分	元年度	30年度	比 較
本人面会	203件	253件	△50件
その他	69件	72件	△3件
合 計	635件	809件	△174件

19 社会福社会館事業（市指定管理）

障害者福祉の推進とボランティア・市民活動の拠点機能等を目的とした豊川市社会福社会館を指定管理者として管理するとともに、本協議会の活動拠点として運営しました。

【利用件数】

区 分	元年度	30年度	比 較
機能訓練室	400件	403件	△3件
視聴覚室	540件	599件	△59件
和室	282件	359件	△77件
研修室1	412件	378件	34件
研修室2	522件	528件	△6件
研修室3	491件	502件	△11件
合 計	2,647件	2,769件	△122件

20 地域福祉センター事業（市指定管理）

地域住民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図るため、指定管理者として東部・西部地域福祉センターの管理を行いました。なお、西部地域福祉センターの一部につきましては、児童クラブと併用しています。

【健全育成事業利用人数】

区 分		元年度	30年度	比 較
児童図書室	東部	1,200人	1,393人	△193人
	西部	824人	1,269人	△445人
	小計	2,024人	2,662人	△638人
児童室	東部	1,200人	1,393人	△193人
	西部	171人	877人	△706人
	小計	1,371人	2,270人	△899人
第1・第2介護支援室 (虹)	東部	307人	324人	△17人
第1研修室	東部	112人	167人	△55人
第2研修室	東部	18人	4人	14人

区 分		元年度	30年度	比 較
調理実習室 ※西部:児童クラブ室	東部	6人	10人	△4人
	西部	3,896人	1,842人	2,054人
	小計	3,902人	1,852人	2,050人
日常動作訓練室	東部	3,413人	4,054人	△641人
	西部	4,889人	5,162人	△273人
	小計	8,302人	9,216人	△914人
教養娯楽室	東部	1,097人	1,279人	△182人
	西部	2,294人	2,393人	△99人
	小計	3,391人	3,672人	△281人
ボランティア研修室	東部	499人	690人	△191人
	西部	498人	739人	△241人
	小計	997人	1,429人	△432人
集会室 ※西部:児童クラブ室と併用	東部	3,272人	3,390人	△118人
	西部	11,870人	17,186人	△5,316人
	小計	15,142人	20,576人	△5,434人
ちびっこ広場	東部	1,446人	1,662人	△216人
	西部	15,536人	15,670人	△134人
	小計	16,982人	17,332人	△350人
合 計		52,548人	59,504人	△6,956人

21 豊川市ボランティア・市民活動センター事業（市指定管理）

「とよかわボランティア・市民活動センターウィズ」の指定管理者として、施設の管理運営を行い、市民にわかりやすく利用しやすい活動拠点を整備するとともに、ボランティア・市民活動に関する啓発及び調査研究を行い、それらの活動を支援しました。

事業報告の附属明細書

令和元年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

社会福祉法人豊川市社会福祉協議会